

# 亀下区 自治会の皆さんと 住民原子力懇談会を実施しました

2018年2月19日 亀下区の14名の方に参加していただき、住民原子力懇談会を実施しました。

日本原子力研究開発機構 J-PARC センターの施設を見学し、研究に関する活発な議論が行われました。

## <住民原子力懇談会の目的>

住民原子力懇談会は、住民・原子力事業者・行政が施設見学や意見交換を行うことにより、相互理解を深め、原子力安全行政の充実および原子力安全対策の拡充に寄与することを目的に、平成20年度から行っているものです。

亀下区の皆さんは、J-PARC センターの2つの実験施設を見学されました。懇談会では、J-PARCで行われている研究が実際にどのような場で活用されているのかという質問や、東海村が配布している安定ヨウ素剤に関するご意見などが出され、活発な意見交換が行われました。



## <亀下区 住民原子力懇談会 実施概要>

平成30年2月19日(月) 13時00分～16時00分

見学会 13時00分～14時50分

J-PARC センター 研究棟会議室で概要説明

現場見学

物質・生命科学実験施設 (MLF)

ニュートリノ実験施設

懇談会 14時50分～16時00分

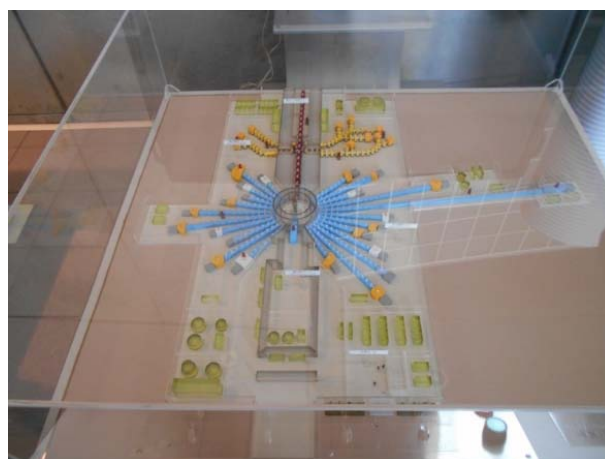
J-PARC センター 研究棟会議室

## J-PARC センターの2つの研究施設を見学しました



### 石井副センター長より説明を受ける

ニュートリノの研究、電気自動車やタイヤの改良に関する研究など、幅広い研究が行われています。



### 物質・生命科学実験施設

どのように実験が行われているか、パネルや模型を用いた説明を受けました。



### 物質・生命科学実験施設内

広いスペースに様々な実験装置が設置。



### 見学の様子

皆さん真剣に見学されています。



### ニュートリノ実験施設

約33メートルの深さにある検出器をのぞきこんでいます。



### ニュートリノ実験施設

ニュートリノを使いどんな実験が行われているか、パネルを用いた説明を聞きました。